

---

## ◇◆ほっかいどう防災教育協働ネットワーク◆◇

～ほっかいどうの防災教育の集い 第21号(令和8年1月29日発行)～

---

\*.:.\*. °. \*.:.\*. \*...\*. °. \*.:.\*. \*.:.\*. °. \*.:.\*. \*TOPIX\*.:.\*. °. \*.:.\*. \*...\*. °. \*.:.\*. \* \*.:.\*. °. \*.:.\*. \*

■ 「住宅の防火・安全対策」について／北海道

■ 「ほっかいどう防災ひろば in 大和ハウスプレミストーム」の開催について／北海道

■ 「巨大地震や津波災害から住民を守る」講師養成講座（オホーツク海沿岸地域）／北海道

\*.:.\*. °. \*.:.\*. \*...\*. °. \*.:.\*. \* \*.:.\*. °. \*.:.\*. \*.:.\*. °. \*.:.\*. \*...\*. °. \*.:.\*. \* \*.:.\*. °. \*.:.\*. \*

### ■ 住宅の防火・安全対策について

北海道では、年間約1,700件の火災が発生しており、そのうち約3割が住宅火災です。

火災による死者の約8割は住宅火災によるもので、特に冬期間はストーブが原因の火災が増加する傾向にあります。

住宅火災を防ぐためには、

- ・寝たばこをしない
- ・調理中はコンロから離れない
- ・ストーブの周りに燃えやすい物を置かない

など、日常のちょっとした注意が重要です。

また、万が一に備える対策として、住宅用火災警報器の設置と定期点検が欠かせません。警報器は火災を早期に知らせ、迅速な避難につながります。年2回を目安に点検し、設置から10年経過したものは交換しましょう。

さらに、火災の熱を感知して自動で消火する「自動消火装置」も有効です。

札幌市では、65歳以上の高齢者のみの世帯を対象に、設置費用の助成制度があります。

火災時は

「早く知らせる・早く消す・早く逃げる」

この3つを意識することが大切です。

日頃の備えを見直し、安心・安全な暮らしにつなげましょう。

# ほっかいどう 防災ひろば

in 大和ハウスプレミストドーム

**令和8年 2/1**  
 10:00~16:00

参加  
無料



**楽しみながら学ぼう！防災のこと。**

災害から身を守ることは備えが大切！  
自分と家族を守る準備は出来ていますか？  
“ほっかいどう防災ひろば”で今日から我が家が防災一家！

**ステージプログラム**

時間	内容
12:15~12:40	北海道・なるほど!!お天気クイズ (一社)日本気象予報士会北海道支部
12:40~13:00	キャラクター集合！ 想えるみのキャラ紹介と防災クイズ
13:00~13:15	災害対応自動販売機のご紹介 北海道コカ・コーポロリング(株)
13:20~13:35	TEC-FORCE って何？ 北海道開発局
13:35~14:00	気象台わくわくクイズ 札幌管区気象台
14:05~15:00	みんな、まずは地震保険 (一社)日本損害保険協会
15:05~15:30	北海道・なるほど!!お天気クイズ (一社)日本気象予報士会北海道支部
15:30~15:55	実践！段ボールベッドを組み立てよう！ 北海道

**ドローン  
飛行実演も  
あります！**

観覧券も  
あります！

## ほっかいどう 防災ひろば マップ



**災害とドローン**

**主催** ほっかいどう防災教育協議会ネットワーク「ほっかいどう防災ひろばin大和ハウスプレミストドーム」協議プロジェクト推進チーム  
 リーダー：北海道、北海道開発局、札幌管区気象台、国土地理院北海道地方支隊、環境省防災センター(株)、(一社)日本気象予報士会北海道支部、日本赤十字社北海道支隊、(一社)日本損害保険協会北海道支部、日産自動車(株)、北海道コカ・コーポロリング(株)、(株)北海道立総合研究機構工業試験場、NPO 防災教育研究センター・赤湯島、(株)北海道立総合研究機構情報試験場、(公財)札幌市防災委員会、北海道教育庁

**協力** (一社)日本気象協会北海道支部

ほっかいどう防災ひろばin大和ハウスプレミストドーム

**参加無料**

**令和8年 2/1**  
10:00~16:00 大和ハウスプレミストドーム

**札幌市総合防災訓練 同時開催！**  
※詳細はこちらのQRコードから

**参加無料**



**ほっかいどう 防災ひろば**

★ 会場地図

**ステージ**

**スタンプラリー  
景観交換所**

**会場地図**

## ■ 「巨大地震や津波災害から住民を守る」講師養成講座（オホーツク海沿岸地域）

令和8年1月15日（木）、16日（金）に「巨大地震や津波災害から住民を守る」講師養成講座（オホーツク海沿岸地域）を開催しました。

本講座は、巨大地震や津波災害から命を守るため、地震の仕組みや早期避難の重要性など、正しい知識を身につけ、いざという時に迅速かつ的確な避難や状況に応じた行動をとることが重要であることから、自らが講師となって、こうした知識や行動の大切さを地域住民に広く伝えるため、市町村職員をはじめ、地域の防災リーダー等の方々を対象に実施しました。

その際に実施した研修資料を、道のHPにおいて掲載していますので、各自治体・町内会の防災講話等で地域防災力の向上のため、ご活用ください。

〈道 HP〉

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/ktk/234960.html>